

## 村岡公民館等再整備事業の進捗状況について

村岡公民館等再整備事業については、藤沢市公共施設再整備基本方針及び藤沢市公共施設再整備プランに基づき、公民館施設に地域包括支援センター等を含めた複合施設として移転による再整備をするものです。昨年9月市議会定例会子ども文教常任委員会で再整備事業の進捗状況についてご報告させていただいた後、9月末に完了した基本設計を踏まえ、10月には実施設計業務に着手しました。また、12月以降には、公民館登録サークル、市内の障がい者団体等からご意見をいただき、具体的な設計への反映についても検討し、設計業務を進めてきました。

今回は、施設の内外装や外構等の仕様をはじめとした実施設計について、概ね、その内容がまとまりましたので報告するものです。

### 1 これまでの取組について

- 令和3年 9月 子ども文教常任委員会において事業の進捗状況について報告  
藤沢市都市景観アドバイザー会議に基本設計検討状況の説明
- 10月 実施設計業務に着手
- 11月 第16回村岡公民館再整備建設検討委員会を開催
- 12月 藤沢市障がい福祉団体連絡会へ検討状況の説明
- 令和4年 1月 公民館登録サークルへ検討状況の説明
- 2月 村岡地区まちづくり全体集会において検討状況の説明
- 3月 リーフレット「村岡公民館の再整備について」を地区内全戸配布
- 6月 第17回村岡公民館再整備建設検討委員会を開催

### 2 市民・団体等からのご意見について

公民館登録サークルからは、設計に関して、多目的ホールの床材や、実習室等への収納棚の設置、各サークル用のロッカーの設置などについてご意見・ご要望をいただきました。また、障がい者団体からは、音声案内装置、点字ブロック、光警報装置等の設置、カラーユニバーサルデザインの導入、トイレについてのご意見・ご要望をいただきました。

### 3 実施設計の概要について

#### (1) 公民館

##### ア 平面計画について

基本設計における浸水対策及び配置計画を踏まえ、諸室内の具体的な装備やしつらえなどについて検討しました。

- 1階** 公民館事務室、学習室、村岡市民図書館、村岡地域包括支援センター、村岡地区福祉ボランティアセンター、防災倉庫等
- 2階** 体育室、談話室2室、実習室、調理室、和室、子ども室、団体活動室、サークルロッカー等
- 3階** 談話室1室、多目的ホール、音楽室等
- 屋上** 太陽光パネル等設備スペース

各階の貸出用諸室につきましては、用途に応じた床や壁の材質とし、使いやすさを考慮した什器等を設置する計画とします。

施設内には、障がい者団体へのヒアリングを踏まえ、屋外スロープの勾配を緩やかにし、館内各所に手すりを設置するとともに、光警報装置、点字ブロック、触知案内図等の設置、及び入口風除室内外、エレベータ前及びトイレ入口前への音声案内装置の設置に加え、館内の壁やドアにはカラーユニバーサルデザインを取り入れるなど、共生社会に対応しバリアフリーに配慮した計画とします。

## **イ 立面計画について**

外観につきましては、都市景観アドバイザー会議においてご指摘いただいた点を考慮し、建物の色調は、屋根、外壁共に明るさを抑え、建物の規模感を軽減する色彩計画とします。

## **(2) 消防団第6分団器具置場について**

- 1階** 車庫、倉庫等
- 2階** 和室、更衣室等

## **(3) 工事費について**

公民館及び第6分団器具置場の建設工事費及び既存施設の解体費等も合わせた概算工事費につきましては基本設計時に積算した約30億円を想定しておりましたが、社会情勢による物価高騰の影響から、建設工事費の増額が見込まれます。

工事費につきましては、少しでも圧縮が図れるよう精査を進めてまいります。

## **4 再整備予定地について**

再整備予定地は、平成9年度に藤沢市土地開発公社が先行取得していることから、今年度中に市が取得することを目的に、12月議会において財産取得議案を上程する予定です。

なお、用地取得費には、都市構造再編集中支援事業費補助金を充当します。

## **5 今後のスケジュールについて**

- 【令和4年度】 9月 実施設計業務完了
- 12月 市議会に財産取得議案上程
- 【令和5年度】 建設工事着手（予定）
- 【令和7年度】 建設工事竣工、供用開始（予定）

2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
基本設計 (13カ月)		実施設計 (12カ月)			
		予算調整、工事発注、議会承認等		建築工事 (予定)	
			↑		
					供用開始 (予定)

以上

【事務担当】生涯学習部 生涯学習総務課 村岡公民館